

ザ プレイス オブ トウキョウ

ブライダル業界
コロナとの戦いの"リアル"

感染リスクを下げるためゲストとの接触回数を少なく

新開発の「CHEF's PREMIUM」



前菜



フィッシュ



ミート



デザート



ザ プレイス オブ トウキョウ 総支配人
鈴木大輔氏

披露宴の時間短縮やサービススタッフの人数も減らせる

新型コロナを意識する 新郎新婦への提案

ザプレイス オブ トウキョウ(東京都港区)では、新型コロナへの感染対策を意識し、安全安心を気にする新郎新婦に向け、披露宴時間の短縮とゲストとスタッフ接触回数の少なくできる婚礼メニュー「CHEF's PREMIUM」の提供を8月から開始した。

前菜、魚料理、肉料理、デザートの4皿構成の婚礼メニューだ。価格は1万7800円と同会場が一番人気の「CHEF's SELECTION」と同じ価格になっている。使う皿や提供するメニューの一部は1万9800円の上のコースのものを使っており、高級感もでており皿数が少ないからといってゲストの満足度が下がることはない。さらにオリジナルの祝い箸もついている。披露宴時間は、皿数を減らし、料理の提供時間を短くすることで、進行内容にもよるが従来の2時間15分から1時間45分まで短縮可能だ。

時間の短縮だけでなく、ゲストと会場のサービススタッフの接触回数と時間も減らすことができる。スタッフとゲストの接点が生み出されるのは、料理の提供の部分だが、従来同会場で行っていた披露宴では料

理の提供時間は、

1時間40分が料理の提供時間となっていた。同会場が一番人気の1万7800円の婚礼メニューでは、料理の皿数が6皿だったこともあり、できるだけ早く提供したとしても1時間20分ほどはかかる計算になっていた。また、ゲストの目の前で出汁をそそぐ演出もあったことから、パンの提供や皿の提供、下げるなどの動きを入れて行くと接触回数は18回必要となっていた。接客時間も1回の接触を30秒程度かかると想定しており、トータルの時間では30秒×18回で、およそ9分。

これが、今回の4皿のコースでは、皿数を減らしたこと、目の前で出汁をかけるなどの演出を行わないなどしたため、接触回数は12回に減らせる。接客時間も30秒×12回で、およそ6分と短くなる。また、トータルでの料理の提供時間も1時間7分30秒ほどまで短くすることが可能となる。従来のコースでは、入退場を含め、披露宴時間は2時間をきるのがぎりぎりだったが、4皿のコースでは入場から退場までを含めても時間は1時間45分程度に収めることが可能となっている。会食時間が2時間を超すと感染リスクが高まるとい話もあり、心配する新郎新婦やゲストに安心してもらうために、2

時間を切れるようなプログラム内容にして提案している。

接触回数を少なくすることで 少ない人数でもサービス可能

接触回数や接客時間を減らすことで、サービス提供に余裕が生まれ、より少ないサービススタッフでも問題なく、結婚式を進めることができる。60名から80名程度の披露宴の場合、従来のコースよりも2名少ない人数でサービス提供が可能になっているのだという。

そして、アルバイトでサービス提供に入るスタッフの中には、親が心配するやコロナへの感染を心配してシフトに入らないケースもあったが、今回のような接客時間が短く、接触が少ないのなら入るといったスタッフも出てきている。

「全4皿婚礼料理フルコースにより接触回数、接客時間、会場内スタッフ人数の削減、披露宴の時間短縮により新郎新婦、参列ゲストの満足度下げずに、より安心・安全に今のコロナ禍でも希望通りの満足いく結婚式を提供できると考えています。また、従来のコースでは、皿数が少なくなると価格が安

くなっていたが、今回の全4皿婚礼料理フルコース開発で単価を維持し一定の利益が確保できるようになるとともに、スタッフの感染リスクの低減にもなると考えています」と語るザプレイス オブ トウキョウ鈴木大輔総支配人。

緊急事態宣言の発令後、4月10日から5月26日まで臨時休業していた同会場だが、その後来館した新郎新婦のうち、7割は40名以上の披露宴を希望していた。こうしたユーザーに安心して希望通りの結婚式を安心・安全に挙げてもらうにはどうすればいいかを考えた結果生まれたのが今回の提案だ。

もちろん、これ以外の感染症対策もしっかりと行っており、安心・安全な結婚式が出来る体制も整えている。同会場では、こうした全4皿婚礼料理フルコース以外にも、12月までの挙式のみプランやオンライン結婚式のプランなどを提案している。そして、独自の感染症対策のガイドラインを設け、館内に掲示するとともに、招待状に入れられるよう無料のガイドラインも渡している。



従来の1万7800円のコースは6皿の構成

接触回数の削減

接触が発生するタイミング	接触回数	従来の場合	新コースの場合
①料理サーブ(提供)時	1回×皿数	6回	4回
②料理バッシング(下げ)時	1回×皿数	6回	4回
③出汁提供時	2回	2回	0回
④ブレード提供時	3回	3回	3回
⑤デミタスカップ・ソーサーセット時	1回	1回	1回
		18回	12回(-6回)